

平成26年11月16日

平成25年度 学校関係者評価報告書

学校法人 I G L 学園
I G L 医療専門学校
学校関係者評価委員会
委員長 西田 和明

学校法人 I G L 学園 I G L 医療専門学校学校関係者評価委員会は、平成25年度自己点検・自己評価報告書に基づき学校関係者評価を実施したので、次のとおり報告します。

1 学校関係者評価委員

中土 基	学校法人広陵学園 広陵高等学校 校長
山根 弘	山根鍼灸院 院長
花重 博明	株式会社エーデルワイス I G L 鍼灸マッサージ治療院 院長
西田 和明	株式会社 Sesame オリエンタル鍼灸整骨院 部長
森下 真行	もりした歯科クリニック 院長
上間 京子	オフィス・ハーモニー 代表
國部 智礼	I G L 医療専門学校同窓会 副会長

2 基準項目ごとの学校関係者評価

項目	評価
基準1 教育理念・目標 ・育成人材像	教育理念等を基に、充実した教育に努め学校全体で社会のニーズに対応できる社会性を備えた、心身ともに健全な人材を育成すると定めている。 教育理念等は学生便覧、定期刊行物、ホームページ等に掲載し社会に広く示されている。
基準2 学校運営	校務運営組織を構築し、事業計画等に、明確な目標をかかげて努力している。
基準3 教育活動	教育理念等に沿ってカリキュラム等を工夫し、目標達成に向けた内容になるよう体系的に編成されている。

項目	評価
基準4 学修成果	成績不良者に対し補講を行い、粘り強いサポートで退学率の低減・資格取得率の向上を図っている。退学率の低減・資格取得率の向上をめざし更なる努力を望む。
基準5 学生支援	学生と企業との面談を行う就職懇談会を10月に実施するなど、学生の経済的側面、保護者との連携等の支援体制が確立されている。
基準6 教育環境	学生、教職員の安全確保と適切な教育環境を維持するよう努めているが、経年劣化に対応した更新計画の検討が必要。防災訓練の実施を望む。
基準7 学生の受入れ募集	学生募集について、幅広い活動が行われており問題ないが、定員割れしないような募集活動の在り方について検討することが必要である。 学生募集によって学校の教育成果が十分にかつ正確に伝えられているか確認が必要である。
基準8 財 務	健全経営に努めているが、経営基盤となる学生確保と退学率の低減について検討することが必要である。
基準9 法令等の遵守	専門学校としての法令及び設置基準を遵守している。また、教職員間においても周知徹底されている。
基準10 社会貢献・地域貢献	附属治療院を併設しているので、地域住民に開放し地域貢献に努めている。また、同窓生に図書室の利用、講習会の施設利用等にも開放している。 業界と連携したボランティア活動に参加しているが、内部の人員等の都合から参加する回数が少なかった。積極的な参加を望む。

3 学校関係者評価 全体的な総括について

項目	評価
全体的な意見・評価	教育活動等の評価項目は概ね水準以上で維持されていると評価する。 学生の学力向上に対する取組等に対し、時代に即した対応を行い、教育の資質の向上に一層の努力を望みます。